

特別展図録『生命の星・地球博物館の30年—120万点から厳選した資料で振り返る—』追補

33ページ「“Bird hole”と書かれた珪化木」について追補

本標本に関しては、過去に当館に在籍していた学芸員らから、常設展示室に展示している珪化木と一連の資料（＝中生代のアラウカリオキシロン）と説明を受けていたため、このような解説文を作成した。しかし、図録の制作後に展示の準備をしている過程で、過去の文書資料が新たに発見された。その資料より、本標本はアメリカ合衆国オレゴン州デシューツ川渓谷に分布する新第三紀中新世の地層から得られたコナラ属の一種 (*Quercus* sp.) の幹ということが判明した。

2024年7月12日

神奈川県立生命の星・地球博物館